

河畔

7

2024. JUL Vol. 23

まっかぜだより

河畔病院

医療法人 松籟会

河畔病院

〒847-0021 唐津市松南町2-55

TEL 0955-77-2611 FAX 0955-77-2722

URL <http://www.shouraikai.jp/>

E-mail [kahan@shouraikai.jp](mailto:kahan@shouraikai.jp)



# 河畔病院理念

地域に根ざし、慈愛に満ちた  
医療と福祉を目指す

## ◆基本方針◆

1. 地域に根ざした安全で質の高い医療と福祉
2. 誠実・慈愛・調和に満ちた医療と福祉
3. 説明と納得に基づく医療と福祉
4. 新しい医療と福祉への取り組み

## ◆河畔病院患者の権利宣言◆

- ・すべての人が、良質で安全な医療を公平に受けられます
- ・医療機関と医師を自由に選択し、変更することができます。
- ・病状について十分な説明を受け、治療方針を選択できます。
- ・病状についてすべての情報を知ることができ、診療記録の開示を求めることができます。
- ・すべての個人情報機密が保持されます。
- ・病状に関わらず、個人の尊厳が守られます。
- ・当院以外の医師の意見を求めることができます。



「ごあいさつ」

医療法人松籟会 河畔病院 院長

湯ノ谷 誠 二

今年の「まつかぜだより」が発行される7月頃には、どれくらいの暑さになっているのでしょうか。産業革命以来のCO<sub>2</sub>排泄の増加により進行している地球温暖化の影響で、特に北半球では北極と熱帯との温度差が少なくなっており、最近ではこのために偏西風の西から東への流れが弱まり、ゆっくりと蛇行してきているとのことです。更に、この偏西風の流れの低下が海流の蛇行に繋がり、これが魚貝類やサンゴ礁等の海の生き物の生存域を変化させ、延いては収穫される海産物にも変化をもたらしてきているとのことです。人類がより良い生活を求めて創造してきた多くの物が、残念ながら、その結果としてCO<sub>2</sub>を増加させ、地球温暖化を引き起こし、人類の生存そのものにまで影響を及ぼし始めているのです。この状況の進行は、果たして、人間が生存する地球が元々有している運命なのか、まだ、何とか人間が制御可能なものなのか、今、我々はその分水嶺に立っているようにも感じます。

この状況に、我々医療・福祉関係者はどのように対処して行けば良いのでしょうか。その対応には苦慮するものと思われませんが、温暖化が関係する自然災害による外傷の増加、熱中症の増加、感染症（日本脳炎、マラリア、デング熱、ダニ媒介感染症、コレラ等）の増加、過度の紫外線による皮膚疾患、眼疾患、免疫力の低下疾患の増悪等々には十分に注意を払う必要があります。人類が生き延びて行くにはかなり厳しい時代となってきましたが、我々は自分が可能な出来得る事を果たして、この状況に対応して行くしかないのだらうと思います。



「着任のごあいさつ」

看護部長

楮山 久美子

令和6年4月より看護部長を拝命いたしました、楮山久美子です。河畔病院での勤務は23年目を迎えます。これまでに外科外来、急性期病棟、特殊疾患病棟、緩和ケア病棟で看護の経験をさせていただきました。また、私自身は、災害支援ナースとして登録をしており、平成28年4月の熊本地震、令和元年8月の九州北部地方における豪雨災害の2度に渡り、被災地に支援に行かせていただきました。今年は元旦から石川県で地震があり、被災された方々に対して心からお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症も5類となって1年が経過しました。世の中のイベントや他施設との研修会なども少しずつ元に戻ってきています。当院でも、生活習慣病予防教室の一環で「さわやかウォーキング」が開催されました。糖尿病外来の患者様やご家族様、職員で病院近くの河川敷から唐津競艇場まで歩きました。患者様と楽しく話をしながら歩いた後のアイスクリームはとてもおいしかったです。再びこのような取り組みが増えていく事はとても嬉しく思います。これからも患者様の言葉に耳を傾けて、少しでも患者様が笑顔になれる時間が増えていただけるように、1人ひとりに寄り添った看護を提供していこうと思います。

最後に、患者様やご家族様に選ばれる病院を目指すのはもちろんですが、看護職、介護職にとっても選ばれる看護部を作っていけるよう、努力して参ります。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



## 糖尿病と「足病変」

みなさん、はじめまして。2024年4月から河畔病院に着任しました、竹邊聖と申します。私は糖尿病診療を専門としておりますが、一般内科を担当させて頂く日もあります。これからどうぞよろしくお願いします。今回、早速ですが、トピックスの記載依頼がありましたので、私の専門である糖尿病と関係の深い、『足病変』について簡単ではありますがご紹介させていただきます。みなさんは糖尿病と足のトラブルには深い関係があることをご存知でしょうか？（ここでは糖尿病がなくても誰でも起こり得る足のトラブルを記載していますので、糖尿病ではない方も是非続けてご覧になってください）



内科  
竹邊 聖

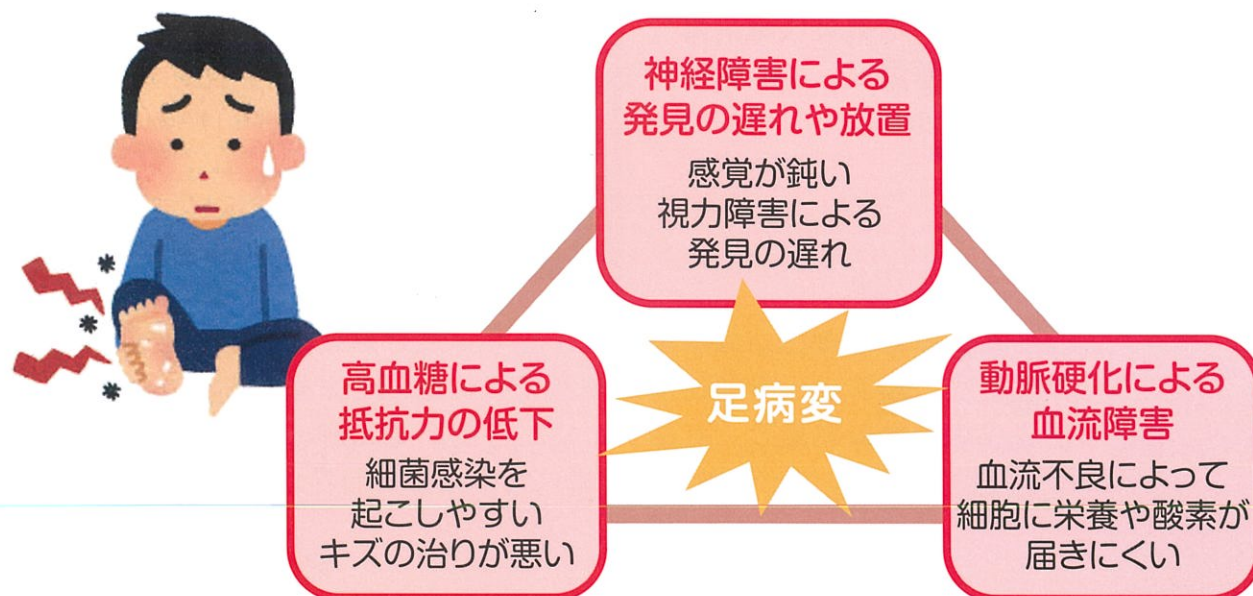
### ◆ なぜ、糖尿病と足のトラブルが関係するの？

糖尿病の方はしばしば足にトラブルが生じます。（＝糖尿病足病変）特に血糖値が高い状態を放置してしまうと、この糖尿病足病変にかかるリスクが上がってしまうこともわかっています。ではなぜ、血糖値が高い状態だと糖尿病足病変を発症する危険性が高くなってしまうのでしょうか？ それは、

- ①神経障害が進むことで足の感覚が鈍くなり、怪我などに気付かず放置してしまうから
- ②動脈硬化が起きて血流が悪くなり、傷の治癒に必要な栄養や酸素が届きにくくなるから
- ③高血糖の状態では免疫能が低下し、感染症に対しての抵抗力が弱くなるから

などの理由が挙げられます。

糖尿病足病変を放置してしまうと、最終的には壊疽（えそ）を起こしてしまい、場合によっては足を切断しなくてはいけなくなることもあります。そうならないためにも、どのようなことに注意する必要があるのでしょうか？



### ◆足を守るために気を付けることは？

大切な足を守っていくために大事なことは「予防」と「早期発見」です。これらの足病変の予防と早期発見をおこなっていくことを『フットケア』といいます。

#### 予防について

当然ですが、まずは足に傷をつけないことが非常に大切になります。

そのために、みなさんに是非実践して頂きたいことは

##### ①靴下をはきましょう

⇒通気性のよい締め付けが少ない靴下が最適です

##### ②自分に合った窮屈でない靴を履きましょう

⇒足の甲・足幅・踵が窮屈でないか（パンプスは特に注意）、つま先に余裕があるか  
足の浮腫みが出やすい方は、夕方にフィッティングすることをお勧めします

##### ③やけどや怪我に注意しましょう

⇒こたつや湯たんぽ等での低温やけどにも注意が必要です  
爪切りの際は、深爪しないように注意しましょう

#### 早期発見について

是非、夜寝る前などにご自身の足をじっくり観察する習慣を作ってください。どのようなところに注目して観察するかは、写真やイラストを参考にしてみてください



たこ・うおのめ



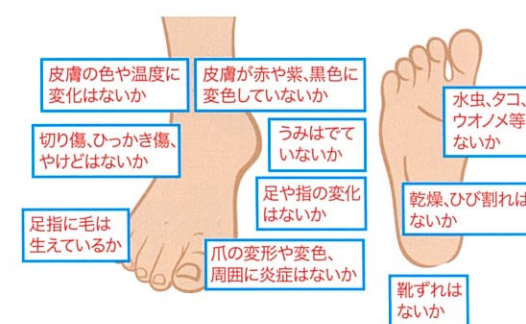
外反母趾



水虫



乾燥・ひび割れ



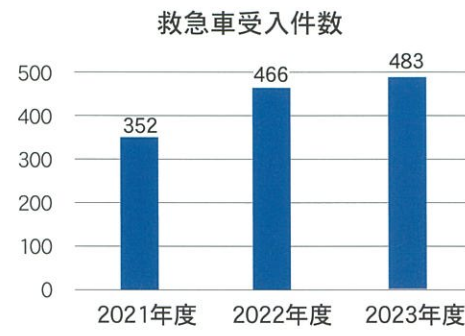
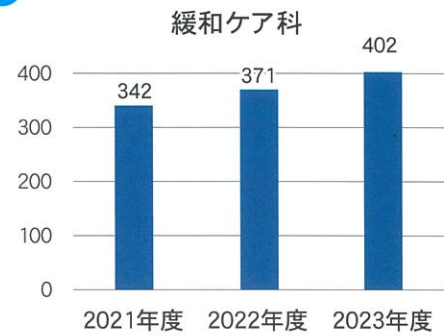
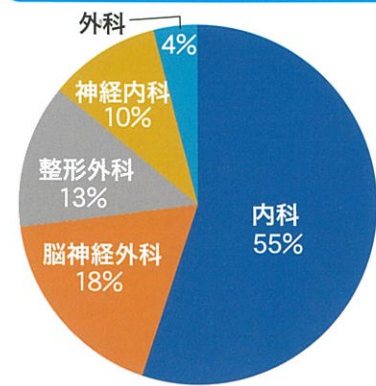
足のトラブルがあった際は、かかりつけの先生や皮膚科の先生等にご相談されてください。早期発見・早期治療がとても大切です。ご自身で処置をおこなうと、逆に傷を悪化させてしまうこともあるので注意しましょう。



# 2023年度 河畔病院統計報告

2023年度に来院された患者さんの統計報告を掲載いたします。

## 2023年度診療科別受診状況



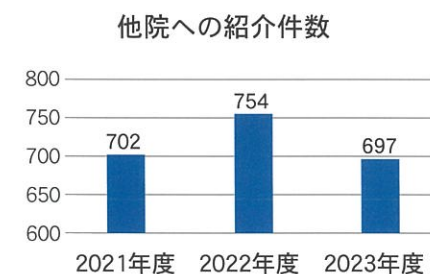
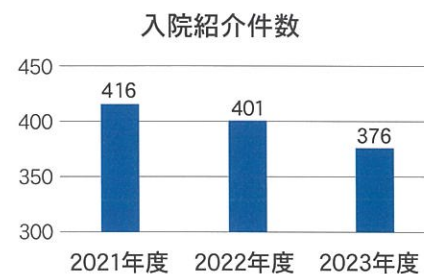
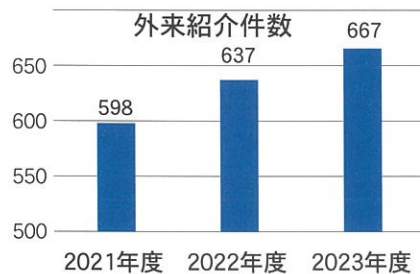
## 外来状況

|       | 2021年  | 2022年  | 2023年  |
|-------|--------|--------|--------|
| 初 診 数 | 2,097  | 2,715  | 2,270  |
| 総 数   | 24,767 | 24,955 | 24,376 |

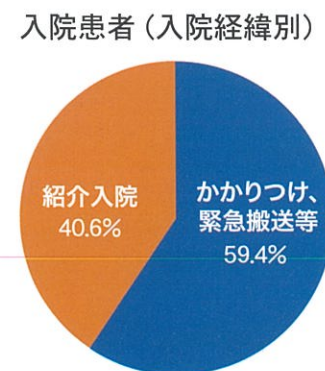
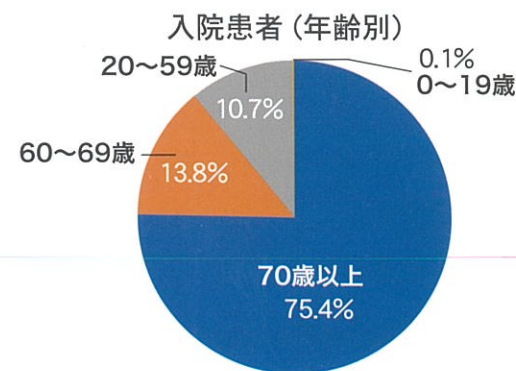
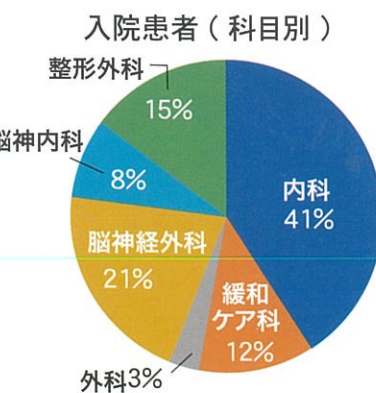
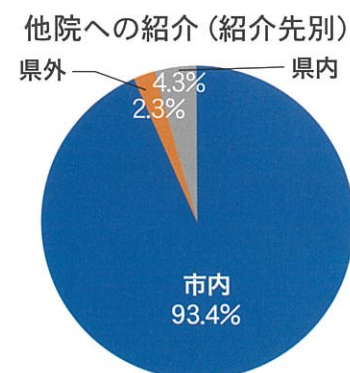
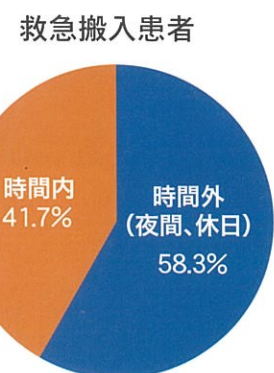
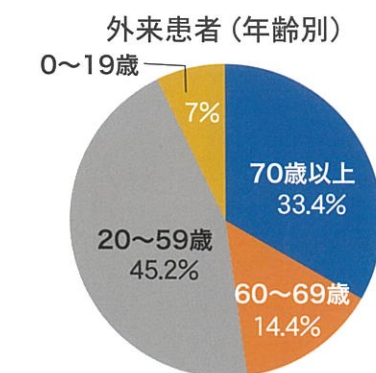
## 入院状況

|        | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
|--------|-------|-------|-------|
| 新入院患者数 | 855   | 888   | 925   |

## 紹介件数(地域連携室取扱分)

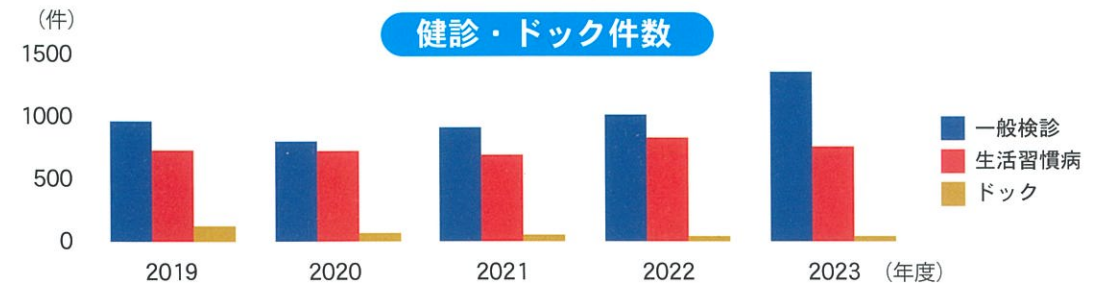


## 2023年度内訳

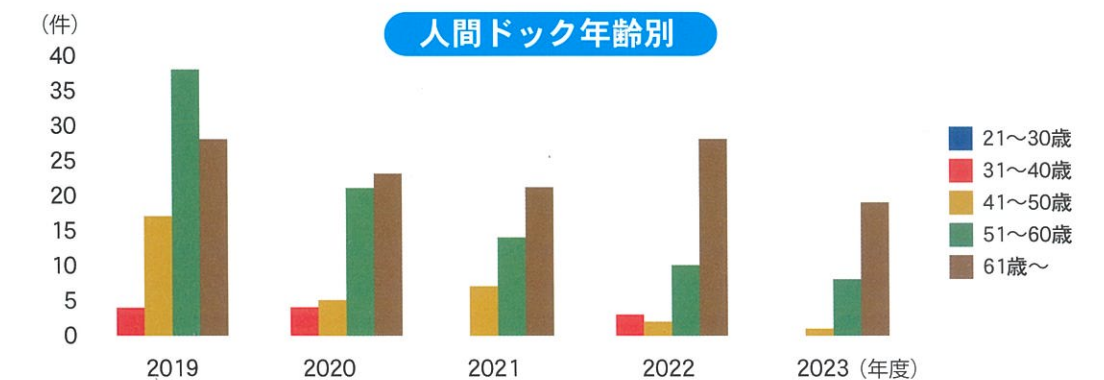


# 健診・ドック年間統計

| 年別    | 種別 | 一般検診  | 生活習慣病 | ドック | 合 計    |
|-------|----|-------|-------|-----|--------|
| 2019年 |    | 954   | 722   | 102 | 1,774件 |
| 2020年 |    | 793   | 721   | 50  | 1,564件 |
| 2021年 |    | 907   | 684   | 40  | 1,631件 |
| 2022年 |    | 1,004 | 823   | 38  | 1,865件 |
| 2023年 |    | 1,347 | 752   | 28  | 2,127件 |



| 年別    | 年齢 | 21～30歳 | 31～40歳 | 41～50歳 | 51～60歳 | 61歳～ |
|-------|----|--------|--------|--------|--------|------|
| 2019年 |    | 0      | 4      | 17     | 38     | 28   |
| 2020年 |    | 0      | 4      | 5      | 21     | 23   |
| 2021年 |    | 0      | 0      | 7      | 14     | 21   |
| 2022年 |    | 0      | 3      | 2      | 10     | 28   |
| 2023年 |    | 0      | 0      | 1      | 8      | 19   |



| 年別    | ドック別 | 宿泊ドック | 日帰りドック | 脳ドック |
|-------|------|-------|--------|------|
| 2019年 |      | 3     | 82     | 17   |
| 2020年 |      | 0     | 32     | 9    |
| 2021年 |      | 0     | 40     | 4    |
| 2022年 |      | 0     | 34     | 12   |
| 2023年 |      | 0     | 28     | 6    |





# 外来テーブル

2024年4月1日現在

| 曜 日             |       | 月曜日                 | 火曜日           | 水曜日                            | 木曜日                                    | 金曜日                                | 土曜日                         |
|-----------------|-------|---------------------|---------------|--------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 内 科             | I 診   | 桑野                  | 前里<br>(緩和ケア)  | 田中<br>(消化器)                    | 竹邊                                     | 桑野                                 | 竹邊                          |
|                 | II 診  | 井上                  | 井上            | 竹邊                             | 桑野                                     | 竹邊                                 | 井上                          |
|                 | III 診 | 岸川<br>(脳神経内科)       | 後藤<br>(脳神経内科) | 岸川<br>(脳神経内科)                  | 藤瀬<br>(呼吸器)                            | 岸川<br>(脳神経内科)                      | 田中<br>(消化器)                 |
|                 | IV 診  | 前里<br>(緩和ケア)        | 岸川<br>(脳神経内科) | 高木<br>(循環器)                    | 三島                                     | 高木<br>(循環器)                        | (第1) 枝吉<br>(第3) 嘉村<br>(循環器) |
| 外 科             |       | 湯ノ谷                 | 湯ノ谷           | 古賀<br>※(脳神経外科)<br>(9:00~17:00) |                                        | 湯ノ谷                                |                             |
| 脳 外 科           |       | 井上浩                 | 香畑            | 井上浩                            | 香畑                                     | 香畑                                 | 井上浩                         |
| 整形外科            |       | 達城                  | 達城            | 達城                             | 達城                                     | 達城                                 | 前里<br>(緩和ケア)                |
| 検 査             |       | 田中                  | 西村            | 桑野<br>(エコー) 崎田                 | 田中                                     | 島村                                 |                             |
| ドック健診<br>(脳ドック) |       | 多幾                  | 多幾<br>(香畑)    | 多幾<br>(井上浩)                    | 高木<br>(井上浩)                            | 多幾                                 |                             |
| 専門外来            |       | (午後)<br>竹邊<br>(糖尿病) |               | (午後)<br>久本<br>(甲状腺)            | (第1・3)<br>田中<br>(消化器)<br>(13:30~15:30) | (午後) (第2)<br>久本 美奈川<br>(甲状腺) (糖尿病) |                             |

※外科・整形外科診察室で他科の診察を行う場合があります。

## 〈非常勤〉

- 内 科 久 本 隆 生  
多 幾 光 彦
- 脳神経内科 後 藤 悠 太
- 呼吸器内科 藤 瀬 茂

- 循環器内科 高 木 一 生  
枝 吉 誠
- 糖尿病内科 嘉 村 朋 顕,  
美奈川 仁 美
- 脳神経外科 古 賀 壽 男